

ふれあい



JAみちのく村山「ふれあい」No.275 2018. 2. 10発行
編集・発行/みちのく村山農業協同組合 山形県村山市楯岡北町一丁目1番1号 TEL0237-55-6311(代) FAX0237-55-5825

JAみちのく村山ホームページ <http://www.mitnoku.or.jp> E-mail info@mitnoku.or.jp
私丁・藩丁・不割の類はお取替えないです。再生紙を使用しています。印刷・製本(街印刷文化堂)



**特集：先駆けるJAみちのく村山
“自己改革”の取り組み**

 JAみちのく村山

こちらにもアクセス!!

ホームページ

Facebook



なつかしの伝統料理 しょってんレシピ



赤飯にあらず! はつまつ 初午のハレご飯 小豆ご飯

材料 うち米……2合 小豆………50g
(約3人分) ゴマ塩………少々

- 作り方**
- ①米をといで、水に約30分ひたす。
 - ②小豆がひたるくらいの水で、小豆を強火で煮る。
 - ③沸騰したら、中火でさらに2分煮てザルにあげる。
 - ④400cc(2カップ)の水で、②の小豆を約15分火かけ、少し硬めに煮る。(この時の煮汁は使うので捨てない)
 - ⑤米、小豆、煮汁を炊飯器に入れ、水を足して炊く。(普通のご飯を炊くよりも、水の量をやや多めにする)
 - ⑥炊き上がったら5～6分むらしてできあがり。好みでゴマ塩をかけて食べる。

ひとこと

いわば「小豆を使った豆ご飯」です。赤飯と違って、うち米と小豆の組み合わせは歯ごたえも抜群。もともとは2月の初午の日(今年の初午は2月7日)にお供えするハレのご飯でした。作り方は簡単ですが、今ではめったに食べない「忘れられたレシピ」かも知れません。栄養満点、美容にも効果がある小豆を使って、その素朴な味わいを楽しんで下さい。

※「しょってん」とは、山形県の方言で「昔」という意味です。

家の光 3月号の主な内容

《特集》

復興は地域とともに

災害被災地で、住民同士が協力して復興に取り組む活動をレポートします。かつての地域コミュニティを復活させる活動や、新たなコミュニティの構築など、人と人とのつながりを強める事例をご紹介します。

■寸劇で伝えよう わたしたちのJA自己改革

JA女性組織のメンバーは、求められている「JA自己改革」の動きにどのような向き合えばよいのか? 神奈川県JAあつまに女子部劇をご紹介します。

■最新の研究でわかった! お米の健康サイエンス!

最新の研究では、米は血中コレステロールや中性脂肪の値を下げるだけでなく、糖尿病や腎臓病の治療にも有効だそう。米が持つ驚きの健康パワーを明らかにします。

■「農ライフのすすめ」 熟成とうまみやコクが増す お勧め! ジャガイモ大集合

30品種以上の品種があるジャガイモ。お好みの品種や旨味・コクが増す熟成方法を教わります。

■《地域情報版》 キャッチフレーズは健康機能性成分!

ミカンのβ-クリプトキサンチンなど、野菜や果実に含まれる健康機能性成分の研究が進んでいます。これら成分を活かして、農産物PRや加工品開発に取り組む産地をご紹介します。

※内容は変更されることもあります。

お問い合わせは下記へどうぞ! 購読は1冊(ひと月分)から可能です。

◆村山経済事業所 0237-52-4160 ◆尾花沢経済事業所 0237-22-1310 ◆大石田経済事業所 0237-35-3133

もくじ

- すくすくふれあい家族
／理事会だより 2
- 種まく人々 3
- 特集
先駆けるJAみちのく村山
「自己改革」の取り組み 4
- ニューズ展望台 6
- あつまれ！ふれあい広場 11
- みちのくほいす
／クロスワードパズル 12
- お知らせ掲示板 14
- 11月号でエンディング 16

地域農業を支える生産部会をご紹介します！

尾花沢営農センター山菜部会

尾花沢営農センターの山菜部会はタラノメ、ウルイの出荷がこれから最盛期を迎えます。市場での評価は高く、若手生産者も多い部会です。躍進中の山菜部会について、部会長の西塚さんにインタビューです。



部会員による生産者のハウス視察(1月16日)

※写真は1月24日に行われたタラノメ目揃い会。



すくすくふれあい家族



尾花沢市延沢

- 五十嵐 清治 さん (68歳)
- 房 子 さん (63歳)
- 蓮 さん (15歳)
- 里 桜 さん (10歳)
- 美 桜 さん (10歳)

お兄さんの蓮さんは、中学校では吹奏楽部に所属。ユーフォニウムを担当し、演奏会で「涙そうそう」や演歌のメドレーをみんなで発表し活躍しました。思い出を胸に、今は受験勉強まっただ中です。

双子の里桜さんと美桜さんは、ダンスなどを習っていたこともある活発な姉妹。今も学校をあげての「体力づくり」で、放課後のマラソンや冬のスキーと一緒にこなします。ケンカもするけれど、きょうだい三人が揃えば退屈することはありません。

お孫さんも成長し、「最近是一緒に遊ぶことが少なくなりました」と話す清治さんと房子さん。今日は蓮さんの受験勉強の息抜きも兼ねて!? 五人での表紙撮影になりました！

理事会だより

第11回理事会が1月25日に開催。
主な議案と内容は次のとおりです。

- 第1号 JA全国監査機構(期中監査Ⅱ)改善指示書について
 - 第2号 仮基準日における資産査定結果と貸倒引当金見込みについて
 - 第3号 平成29年度決算見込みについて
 - 第4号 学校給食事業に係る衛生管理遂行状況随時監事監査結果について
 - 第5号 労働保険事務組合事務処理に係る随時監事監査結果について
 - 第6号 大口貸出の極度額契約設定の承認について
 - 第7号 畜産専用購買未収金に係る利益相反取引の承認について
 - 第8号 畜産専用購買未収金契約更新の承認について
 - 第9号 出資口数の減口承認について
- ・山形県随時検査(指摘事項検証)の実施について
 - ・内部監査実施報告書(学校給食に係る衛生管理遂行状況)について
 - ・(株)みちのくサービス 平成29年度決算見込みについて
 - ・果実選果施設能力向上工事について
 - ・JAグリーンおばなざわ新築工事について
 - ・貸出金延滞元金及び経済未収金固定化債権支店別明細について
 - ・不良債権の処理状況及び今後の処理方針について
 - ・大口信用供与先の経営状況等について
 - ・余裕金の運用状況及び第4四半期運用方針について
 - ・貯金・ローンキャンペーンの実績について
 - ・JAみちのく村山女性部員限定定期積金「虎の子」の取扱開始について
 - ・ローン統一相談会及びJA総合相談会の開催について
 - ・苦情処理定期報告について
 - ・事務ミス等の発生状況について
 - ・自主検査の実施・改善状況報告書(第3四半期)について

【報告事項】

- ・経過報告および行事予定について
- ・主要勘定・安全性の指標について
- ・JA全国監査機構(期中監査Ⅲ)の実施について

部会のなりたちは？

尾花沢の山菜部会は、30年以上の苗木生産者が中心となり、30年以上の苗木を栽培したのが始まりと聞いています。その後、コゴミ、ウド、ウルイなどの栽培を経て、現在は17人の部会員でタラノメとウルイを出荷しています。

大切にしていることは？

タラノメ栽培は冬期間で3〜4回は回転しますので、それぞれの農家の作業状況について、こまめな情報交換が大切です。ですから研修や視察も大事ですが、研修後の食事会にも必ず顔を出すように呼びかけられています。また品質の統一のための検査員を若い農家に任せています。彼らは「だめなものはない」とはつきり言ってくれますからね。私たちも「若い人のおかげかな」とも笑いつつも緊張感を持って出荷しています。一番大事なのは、仲間同士で楽しくやることだと思います。

栽培の特徴は？

タラノメ栽培は大規模な施設が必要なく、費用もあまりかかりません。また、12月上旬から4月いっぱいまで出荷できます。ウルイも1月末か

組織の雰囲気、方針、魅力は？

タラノメとウルイは周年農業を目指す農家にぴったりの作物で、一年中農業をしたいという「農業好き」の30代〜40代の部会員も増えてきました。部会では隠し事をせず、ベテラン世代は隠し事をせず、技術を教えますし、仲が良くとてもいい雰囲気です。特に若い人には、私も「遊びで農業をやらず、儲かるようにしたい」と発破をかけています。

今後の展望と課題は？

品質維持と収量の増加が課題です。ただ、春以降の出荷作業はスイカの方手にかけている人は労力の配分が難しいところ。これらの課題をクリアし、尾花沢を「山菜王国ナンパリアン」に近づけていきたいです。今後



部会長
尾花沢市上柳渡戸
にしづか りょういち
西塚 良一 さん(60歳)

平成28年に部会長に就任。趣味は狩猟です。「今後は講習会などで足元を固め、今の水準をキープしていきたい」と話してくれました。

特集

先駆けるJAみちのく村山

自己改革の取り組み

「農業者の所得増大」「農産物の拡大」「地域の活性化」を基本理念に、全国のJA組織で「自己改革」が進んでいます。JAみちのく村山では、合併設立して10年を過ぎる頃から、すでに組織機構の見直しなどを始め、改革に取り組んできました。これからは、組合員が主役の自己改革と実施策に取り組んでまいります。



▲地区別座談会の様子(平成29年2月、尾花沢地区)

協同組合の 主役は組合員

協同組合とは

協同組合は、相互扶助の精神に基づいて、一人ではできないことを組合員の力を合わせて実現させようとする組織です。そして農業協同組合は、組合員自らが農業経営を通して地域の営農と生活を守り、より良い社会の実現を目指しています。



世界的に評価される協同組合

国際連合教育科学文化機関（ユネスコ）は平成28年11月30日、「協同

組合において共通の利益を形にするという思想と実践」をユネスコ無形文化遺産に登録しました。さまざまな事業や活動を通じて、暮らしの質の向上と地域の発展に貢献する協同組合。その、相互扶助を原則とする協同組合の意識は世界的にも評価されています。

農協改革・自己改革

規制改革推進会議などの動き

政府は、農業の成長産業化に向けて「農協改革」を推し進めています。平成28年11月に、総理の諮問機関である規制改革推進会議の農業ワーキンググループから「准組合員の事業利用規制のあり方についての実態調査・研究を加速すべき」「自らの名義で信用事業を営む地域農協を、3年後を目途に半減させるべき」など

の急進的な意見が出ました。このような動きは、自主的な民間組織であるJAのあり方を外部から無理に変えようとするもので、地域の農業や暮らしを支えているJAの弱体化や解体につながりかねません。



自己改革

JAは組合員自らが運営し、必要とされる事業の利用を目的とする組織です。政府による農協改革の動きを踏まえ、JAグループはこうした原点に立ち返り、その事業や活動、組織運営の取り組みについて強化すべく見直しを行っています。そして「農業者の所得増大」「農産物の拡大

大」を最重要課題として「地域の活性化」につなげるために、さらなる「自己改革」を進めています。

大切なのは組合員の声

JAは、組合員の所得増大や暮らしの質の向上をめざす組織です。そのために、さまざまな組織活動への参加や、農産物の出荷、資材の購入などの事業利用を推進してきました。こうした活動や「自己改革」のあり方について、組合員から出た意見や要望を反映させられるよう、JAは組合員との対話をこれからも強化してまいります。



▲特産「尾花沢すいか」の集出荷作業(8月、西部すいか選果施設)

自己改革の取り組み

JAみちのく村山は平成7年4月に合併誕生し、平成19年度から「機構改革」としていち早く自己改革を進めてきました。その後、販売戦略強化のため選果施設の再編整備や、独自ブランドの確立など、着実な実践に取り組んでいます。

① 株みちのくサービスの子会社化

自動車・農機具・石油・LPガスの部門が平成19年に子会社として独立。JAみちのく村山と連携した地域密着型の業務を行っています。現在も採算性や利便性を考慮し、営業所の再編成が行われています。

② 各支店の統廃合

JAみちのく村山誕生時には管内に18件あった支店・出張所を、平成19年から5年かけて統合。安全性と信頼性を第一に、地域農業の担い手のメインバンクとして、金融支援を実施しています。

③ 消費者や市場のニーズに応じた生産・販売体制の構築

販売先の要望に応える生産体制を整え、「生産者の顔が見える」取引を重要視しながら、実需者と生産を結びつける契約販売を拡大しています。

④ 低コスト生産技術の普及と営農指導
資材価格体系を抜本的に見直し、生産コストの低減および労力の軽減を図ると同時に、異常気象への対応についても、農業技術普及課と連携。土壌診断を各農家へ勧めるなど、組合員の現況に応じたきめ細かで適切な営農指導を行っています。

⑤ 産地直売所の設立と運営

「花笠の里なま」のほか、村山・大石田地区で産地直売所を運営。農産物の多様な販売方法と新たな顧客層を切り拓いて、農産物のPRを通してJAファンや交流人口を増やし、地域農業の活性化に努めています。3月には、尾花沢地区でJAグリーン内に新たに産地直売所がオープンする予定です。



▲山菜まつりでにぎわう「ねまる」(5月)

⑥ 選果施設の再編整備

地域を代表する農産物である特産「尾花沢すいか」の出荷販売を通じて、ブランドの確立を強化するため、平成28・29年に東部・西部すいか選果施設へ最新設備を導入。これに伴い、村山地区の果実選果施設のリニューアルも始まりました。

⑦ 地域活性化への取り組み

JA祭りや収穫祭などのイベントのほか、地域産業とコラボレーションしながら商品開発を行うなど、地域の活性化に意欲的に取り組んでいます。

⑧ 次世代の子供たちへの教育

水稲、サトイモ、サツマイモ…幼稚園や保育園、小学校で行われている作物の栽培・収穫体験学習では、JAの青年部と女性部も協力を。農業の苦労と楽しさ、「食」の大切さなどを次世代に伝えていくために尽力しています。



▲稲の収穫体験学習で青年部員が指導(9月、楯岡地区)

⑨ JA経営の健全性に向けた財務基盤の強化

事業管理費を圧縮し、コスト意識を向上して経営の健全化を図っています。

⑩ 活力ある職場づくりと、職員教育の実践

組合員・利用者にも求められる職員育成を強化しています。





▲折原組合長、三浦専務へ受賞報告(25日)



▲吉村知事から賞状を受け取る安達さん(16日)

つや姫栽培研究会が「ベストアグリ賞」を受賞

1月16日、平成29年度の「山形県ベストアグリ賞」の表彰式が山形県庁で行われました。地域の先駆的な農業者などを表彰し、県農業の振興・発展をはかることを目的とする同賞。当JA管内では、村山営農センターつや姫栽培研究会が受賞しました。葉色診断などによるきめ細かな栽培管理や、実需者から高い評価を得ている「高鮮度つや姫」の生産などの実績が認められての受賞です。会長の安達修蔵さんが、吉村美栄子知事から賞状などを受け取りました。25日には、当JA本店で受賞報告式も行われました。



▶展示された新商品に注目(尾花沢)
▶渡邊副部長による講演会(村山)



▲説明を聞く出席者(大石田)

1月6日に大石田で、7日に尾花沢で、肥料・農薬・生産資材の早期予約を取りまとめるための説明会が開かれました。19日に村山でも、果樹・野菜の防除基準説明会が開催され、いずれも組合員が多数出席。農薬・温床資材の予約取りまとめと奨励措置、防除基準について説明が行われました。村山地区では、東京青果株式会社の実業第一事業部副部長・渡邊勝俊氏による「青果物の輸出情勢について」と題した特別講演会も開かれました。

3地区で生産資材の説明会を開催



村山のお米を関西でPR

村山営農センターは1月20・21日の2日間、神戸市の生活協同組合コープこうべの店舗で、村山産米の販売促進活動を行いました。つや姫レディも参加し、買い物客は試食品のおにぎりで味見をしながら購入。用意した米は完売しました。コープこうべでは、以前から「雪むる米」のはえぬぎを取り扱っており、この活動を通してさらなる販売促進をめざします。



▲表彰を受ける下山さん(左)。食味とは、お米の成分を測定しておいしさを総合的に評価した数値です



▲表彰を受けコメントする笹原さん

昨年の生産実績を検討

1月31日、村山営農センターつや姫栽培研究会による、今年度の生産実績検討会が開かれました。平成29年度「つや姫」の生育・作柄状況や集荷状況、販促活動の報告のほか、食味コンテストの表彰式も行われました。コンテストでは下山勝宏さん(楯岡地区)と笹原喜幸さん(戸沢地区)が1位に輝きました。



▲JA青年大会の会場で記念撮影

1月17・18日の2日間、当JAの青年部は、東北・北海道地区JA青年大会への出席とあわせて研修会を開きました。JA青年大会では、各県代表によるJA青年の主張発表や組織活動の発表と記念講演が行われました。研修会として、JAさがえ西村山管内の産直センターや農家レストラン、山形市の観光物産会館などを視察しました。



▲施設を視察する盟友ら

青年部盟友が研修、JA青年大会にも参加



▲ハウス内を視察中



▶枝先の花を確認する太田一男会長

1月26日、村山営農センター村山さくらんぼ加温ハウス研究会は、今季初めての園地巡回を行いました。受粉作業に入る直前の時期に毎年実施しています。16人の研究会メンバーが、作業を早く始めた市内4カ所の園地を巡回。生育状況や結実対策の実施状況、樹勢などを確認しました。

春の出荷に向けて...加温ハウス巡回



▲各経済事業所、JAグリーン職員が出席



▲メーカー担当者が商品説明

1月16日、JAみちのく村山の経済部は、職員を対象とした説明会を開きました。メーカーの担当者から、新しい規格の水稲除草剤を紹介。これはメーカー直送による超大型規格の「農薬担い手直送規格」で、今までの製品と比較した場合、生産資材コストが約25%の大幅な引き下げになるということを説明しました。参加した職員は、新製品の内容学びました。

経済部の職員が資材内容を学ぶ



▲「指編み」に挑戦
(23日、玉野支部)



▲作り甲斐も十分
(26日、フレミズ部)

1月、尾花沢地区の女性部玉野支部とフレミズ部は手芸教室を開き、「指編み」によるマフラー作りを行いました。道具を使わず、指に糸をかけていくことで、きれいな網目模様のマフラーができていきます。作るだけではなく、パズルのように編んだりほどこいたりすれば、脳への刺激にもなっています。

「指編み」マフラー作りは脳にもトレーニング!



▲完成品、台につるして確認中

1月13日、大石田町岩ヶ袋地区の公民館で、つるし雛作りが行われました。大石田地区女性部の部員が参加。毎年その作品には趣向が凝らされており、今年のテーマは、端午の節句。参加者は鯉のぼりや柏餅、カキツバタや藤の花をかたどったつるし雛を作りました。完成品は女性部の総会でも例年展示されています。

つるし雛 デーマは「端午の節句」



▲みんなでワイワイ、笹の巻き方を学びました

巻いて楽しい♪笹巻づくり

1月24日、村山地区女性部戸沢支部は郷土料理講習会を開きました。講師は戸沢地区の前田和子さんと高橋ひとみさん。参加した部員は笹巻、昆布巻き、かきなますの3品のレシピを学びました。笹巻作りでは初めての巻き方にチャレンジです。この講習会は昨年から行われています。



▶巻き簾を使う時はちよこ緊張

1月23日、村山地区女性部楯岡支部は楯岡支店で料理教室を開き、鶏肉のから揚げを使った恵方巻を作りました。参加者は、味付けしたから揚げと千切りにしたキャベツを酢飯の上に載せ、海苔で巻きました。手芸教室も行われ、夜でも光る「トンボストラップ」を作りました。

巻いておいしい♪恵方巻づくり



▶施設利用者にコサージュをつける
高谷さん(右)

山形市の施設へコサージュを贈呈

1月13日、村山地区女性部西郷支部の手作りコサージュが、山形市のデイサービス施設に贈呈されました。施設利用者に身に付けて楽しんでもらおうと実施したもの。企画したのは、東北芸術工科大学デザイン工学部企画構想学科4年の高谷明里さんです。女性部の高橋和子部長と高谷さんが施設を訪れ、贈呈とあわせてコサージュ選びのお手伝いをしました。



▲教え合いながら作成

可愛いハスの実ちりめんをつくる

1月26日、尾花沢地区女性部尾花沢支部は、手芸教室で「ハスの実ちりめん」を作りました。乾燥させたハスの花托に、ちりめん細工の玉を詰めてインテリアとして使います。地元の花農家が作った花托と、女性部の貸衣裳室が提供した古布などが材料です。参加者はカラフルな布玉を作って、千枚通しで花托に詰めていました。



▲細かい動作を確認しながら、茶の湯を堪能

まったりと…30回目の「初釜」

1月30日、「初釜」となる茶の湯教室が楯岡支店で開かれました。今年で30回目の開催です。各地区の女性部員が参加し、お辞儀や湯呑みの扱いなど、茶道の作法を確認しながら抹茶と和菓子を楽しみました。



▲力を込めてそば粉を練り…
できあがり!

そば打ちに腕をふるう

1月29日、村山地区女性部葉山支部はそば打ち講習会を開きました。6人の女性部員が参加。部員の石川久美子さんを講師に、みんなで交代しながらそばを打ちました。そば粉を練る作業は力仕事ですが、楽しくにぎやかに作業を進めました。コマ板を使ってそばを切り、茹でたてを盛りそばで堪能。「コシがあっておいしい」と好評でした。



▲支店長も相談に対応(葉山支店)

葉山支店「ためるくん」
(15ページをごらん下さい)



ご来店ありがとうございました!

1月27日、当JAの4つの支店でローン相談会が行われました。平日に支店に来る時間がない組合員・利用者向けに開かれたもの。ローンについての相談のほか、楯岡・葉山支店では経済事業の相談も受け付けました。いずれの支店も、開店直後から利用者が訪れていました。

4支店でローン相談会を開催



▲折原組合長(右)から村上施設長(左)へ目録を手渡し



▲贈呈したベンチ。施設利用者の皆さんの靴の脱ぎ履きに使われます

大石田町の施設へベンチを贈呈

1月、JAみちのく村山は、大石田町の指定障害者支援施設「水明苑」へベンチを贈呈しました。昨年11月にみちのく葬祭ホールやすらぎで開催した人形・ぬいぐるみ供養祭に寄せられた供養料を、地域貢献活動のために活用したものです。1月10日には贈呈式を行い、折原組合長が水明苑の村上恵介施設長に目録を手渡しました。

あらえのめんごっこ



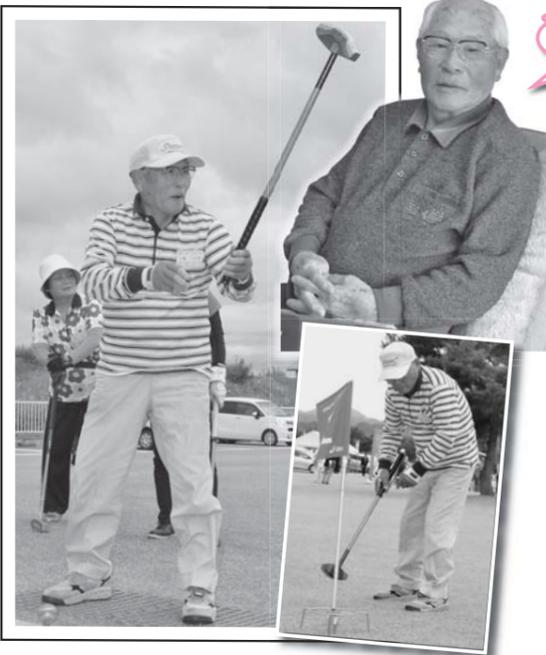
大石田町駅前通り
にしお さら ちゃん(2歳)
西尾 彩良 ちゃん(2歳)

光正さんと杏里さんの長女。積み木遊びが大好きです。遊ぶだけでなく、散らかした後はお片付けもする“片付け上手”です。保育園で覚えた歌や踊りは、お家に帰るとすぐ披露。イチゴが好物ですが、パパの晩酌の時はおつまみにも手を伸ばしちゃいます。「将来は一緒に呑めるかも？」と光正さん。お散歩では松ぼっくりやドングリ拾いを楽しみます。冬になれば、スノボを楽しむご両親に抱っこされ、親子でグレンデで風を切ることも。自然に触れながらのびのび育っています。

◆お母さんから…
彩良はちょっぴりやんちゃな子。
大きくなったら、お菓子作りを一緒にできるかな～？

あつまれ!! ふれあい広場

あれこれ ～遊・楽 Time～



私、グラウンド・ゴルフが大好きです！

村山市富並
く どう はちのすけ
工 藤 八之亮 さん(84歳)

大高根地区の年金友の会の仲間たちとグラウンド・ゴルフを楽しむ工藤さん。県大会にも数回出場しています。始めたきっかけは、10年ほど前に友だちに誘われたことでした。もともと工藤さんは運動が好きで、陸上競技も球技も得意。65歳まではトラックの運転手としても腕を鳴らし、いわく「スポーツも運転も、上手にできる人は勘がいい。培われた勘が、グラウンド・ゴルフでも役立っています」とのこと。家の棚に並ぶトロフィーが、その活躍の証しです。「雪のない季節は、毎日歩いて練習場へ行きます。仲間と県大会に行けるよう、今年もがんばります」。



▲各法人の現状と課題を確認しました

3法人が意見を交わす

1月10日、県地域営農法人協議会の会員である「楯岡営農生産組合」「天穂の里」「魁」の3つの農事組合法人が意見交換会を開催。3法人の代表は、高齢化や、「経営者」としての後継者の必要性を課題として挙げました。折原敬一組合長は「課題解決に向けてJAも皆さんと歩調を合わせる」と答えました。



▲店内で車の購入を検討中

年の初めの(株)みちのくサービス初売り

(株)みちのくサービスは1月6・7日の両日、村山車両センター特設会場で「新春初売り」を開催。乗用車やスタッドレスタイヤなどを展示販売しました。ガス器具コーナーも設けられ、玉こんにゃくのふるまいや抽選会も実施。来場者は社員に話を聞きながら車の購入について検討していました。



▲園地で講師が説明

西洋梨の剪定技術を学ぶ

1月9日、村山営農センター西洋梨生産部は、東根市東郷の園地で視察研修会を開きました。部員など約10名が参加。山形県指導農業士の鹿野内勉さんが枝の剪定を実演しました。参加した部員たちは、良質の西洋梨生産に向けてその技術を学びました。



▲展示された啓翁桜に見入る来場者

啓翁桜の品評会が開催

1月31日に東根市で、平成29年度山形県「啓翁桜」品評会が開かれました。県内産啓翁桜の品質向上と、出荷規格の統一を目的に毎年行われています。会場のさくらんぼタンクトルセンターには、県内生産者が手塩にかけて栽培した啓翁桜がすらりと並びました。



▲生花のアレンジメントを行う参加者たち

フラワーアレンジメント教室に参加

平成29年12月28日、尾花沢地区フレッシユミズ部は毎年恒例の生花アレンジメント教室を開きました。地区の女性グループ「つくし会」の皆さんも参加。講師には「花のやおたに」の斉藤佐知子さんを招き、参加者は持ち寄った器に10種類の花を生けました。今年初めての参加者もいました。花のアレンジメントを楽しみました。



今回のテーマ

「お腹にやさしい食べ物は何？」

テーマ大賞

子供の頃、ばあちゃんが麹(こうじ)で甘酒を作ってくれた。酒かすは入っていないので、子供でも大丈夫。一回自分で作って飲んでみたけれど、ばあちゃんが作った甘酒が一番おいしい。
(尾花沢市 みいちゃんママさん)

☆思い出深い栄養食ですね。

おかゆです。胃が弱っているときや風邪をひいたとき、卵がゆが体に優しいです。トクトロのが好きです。
(尾花沢市 おちゃめちゃん)

実家の母がよく言っていた「正月のおいしい品をいっばい食べた後は、たっぷり野菜と納豆の、体によいものがたくさん含まれている納豆汁が一番。だから嫁いでからは必ず納豆汁なんだよ。」
(村山市 よっちゃん)

鍋のあとのうどんと雑炊です。味付けしなくても、野菜のダシで美味。子供たちも喜んでくれます。尾花沢はまだまだ寒い日が続くので、今後でも食卓には鍋料理です。
(尾花沢市 キャプテン翼の嫁)

おかゆを味噌で味付けし、卵をからめてアツアツをフウフウ言いながら食べます。うまいんですよ。
(尾花沢市 読書好きはあちゃん)

お腹にやさしい…といえば、畑で採れたもの。家では毎朝野菜・きのこ・豆腐などを入れてみそ汁を作っています。
(村山市 83歳女性)

雑炊ご飯です。1月7日はおかゆの代わりに食べます。
(村山市 37歳自営業)

うどんです。コシがあるものより、やわらかいうどんが好き。
(福岡県 にじにじさん)

今の季節、我が家では湯豆腐をよく食べます。豆腐は手頃な値段で買えます。鱈があればいいんですが、なくてもエノキと白菜を入れています。
(村山市 今年こそJ1昇格モンテさん)

やっぱりおかゆです。ゆつくりと弱火で、最後に少々の塩と卵でとろりと。
(尾花沢市 70歳女性)

正月4日を過ぎた頃、鍋料理が食べたくなり、寄せ鍋をしました。最後にご飯を入れて、卵とじでおじやにするのが大好き。すごく美味しく胃に優しく体がポカポカになります。お試しあれ!!
(尾花沢市 ひまわりさん)

以前、当たってうれしかったです。今回も応募してみました。
(村山市 大内おいしい梨さん)

1月も20日を過ぎると大寒。今年は雪多いよね。さくらんぼのトイの雪を2回落としました。これからの大寒、まだまだ雪降るんだろうね。
(村山市 村山のねぎ坊主さん)

11月からの雪がそのまま根雪になりびっくり!!今年はどうなる年になるやら心配です。
(東根市 76歳男性)

『ふれあい』、ゆつくりこたつで読みました。新年号にふさわしい内容で、いつの間にか隅々まで見ました。パズルもボケ防止にいいですね。次号が楽しみです。
(村山市 鹿見島さん)

孫が1才の誕生日、「たつたら餅」をいつしようかな?病み上がりのため迷い中。
(村山市 ソラジさん)

孫が埼玉の大学に入って1年。入学祝は大変にぎやかでした。二年目には祝いはありませんが、じいちゃんとはあちゃん、孫があと三年頑張

湯豆腐は、特に食べたい一品。絹ごし豆腐はお腹に優しい感じがします。
(村山市 村山のコンナンさん)

卵料理、豆腐料理、ジャガイモ料理：軟らかく煮込んだものは胃袋にご苦労をかけないと思います。
(村山市 89歳農業)

食べ過ぎたかなと思った時は、残りご飯に水を加え、グツグツ煮込んだおかゆに梅干しを1個入れて食べると、おながすつきりします。
(尾花沢市 らんちゃん)

水ぎょうざと煮込みうどんです。水ぎょうざは、ネギ、卵、豆腐などを入れます。煮込みうどんはめんつゆに鶏肉、油揚げ、かまぼこ、ネギなどを入れた鍋焼きうどん。あつたまります。どちらも自己流。
(尾花沢市 あんぽんたんむすめさん 年女だよーん!)

今の季節は、もちと鍋料理!!
(大石田町 北村山のタカさん)

うちではそばとうどんです。とろろや大根おろしをトッピングしています。
(大石田町 シマリスさん)

れるように小さなお祝いをしました。孫は心から喜んでくれました。
(大石田町 78歳男性)

◆たぐさんのハガキありがとうございました。
とご返しました。

◆次回のテーマは…
「教えて!」

この冬は11月から雪が降り、冷え込みも例年にならない厳しさ。雪や寒さをどう乗り切りましょうか?皆さんの知恵や秘訣をハガキでお寄せ下さい。

※次回のテーマは、村山市のPN・村山のコンナンさんからのリクエストを参考にしました。ありがとうございます。

JAみちのく村山 シンボルマークをさがせ!

どこかのページに「みちのく村山」シンボルマークが隠れています!
◎答えは次号!

※先月号の答えは13ページの下でした。

パズルを解いて、さあ応募!

図書カードが当たります!
みちのくぼいす「テーマ大賞」……1名
クロスワードパズル正解者の中から……5名

- ◆応募のきまり
- 応募は1人につき1回有効です。
 - 紙面の都合により「みちのくぼいす」に掲載されないこともあります。
 - 「みちのくぼいす」に掲載されない場合も、パズルは抽選対象になります。
 - 当選発表を『ふれあい』3月号で行います。あらかじめご了承ください。
- ◆応募先
- ハガキ…(記入例)をご参照ください。
 - 電子メール…fureai@mitinoku.or.jp
 - FAX…0237-55-5825
- ◆応募締め切り 2月24日(土)
※ 当日消印有効

【ハガキ記入例】

62 995-0011
村山市橋岡北町
JAみちのく村山
〒1番1号
広報係 行

- ①パズルの答え
②「みちのくぼいす」テーマなどに関する身近な話題、ご感想
③郵便番号・住所
④氏名・ペンネーム
⑤年齢
⑥職業
⑦電話番号

ペンネームOKです!希望の方は、本名・ペンネーム両方とも記入して下さい
住所の書き忘れにもご注意ください!

1月号の答え「フキノトウ」

1	6	9	14	18	21
ト	ウ	キ	モ	ナ	カ
	7		11	15	19
	ロ		リ		ツ
2			12	16	
シ	コ		レ	ツ	ト
		10			
		ユ	キ		セ
3	8			20	
ク	チ	バ	シ		アイ
			13	17	
	フ	エ	ヨ	ホ	ウ
4					
	ク	ス	リ		オ
					ト
					モ

パズル正解者の中から厳正な抽選の結果、下記の5名の方が当選しました。おめでとうございます。

- 村山のコンナンさん(村山市湯野沢)
- 鹿児島さん(村山市大久保甲)
- 中里邦男さん(村山市白鳥)
- みいちゃんママさん(尾花沢市新町)
- めいちゃん(大石田町鷹巣)

↓ タテのカギ

- 在校生の送辞に対する卒業生の返事
- 15日間ある大相撲なら8日目
- ケーキを焼く前にオープンをして—した
- 大学—に向けて受験勉強しています
- 日によって値段が変わるメニューにはこう書かれます
- 宇野重吉と寺尾聰、渡辺謙と杏
- 国民の三大—は教育・勤労・納税です
- 食材をいぶして作ります
- 石原裕次郎のヒット曲「—よ今夜も有難う」
- 豚カツの衣の一番外側
- 永世中立国として有名。首都はベルン

→ ヨコのカギ

- お内裏さま、五人ばやしといえは
- 胸びれを広げて滑空します
- 学生、修道—
- ラディッシュとも呼ばれます
- 水を多めに入れて炊いた米
- ドライバーで締め付けます
- とっくりを持ってお—した
- 円を描くときに使う文房具
- 大、小、裸から連想される穀物は
- 定規を使うとききれいに引けます
- クルミやドングリが似合う小動物

答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

クロスワードパズル

クロスワードを解いて、A~Eの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。

1	5	9		14	18	
	6			15		
2			12		19	21
		10		16		
3	7		13		20	
	8	11		17		
4						



図画コンクールで文部科学大臣賞

第42回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクールで、尾花沢市立尾花沢小学校3年の井上花帆さんの作品が文部科学大臣賞を受賞しました。1月13日に東京都内で表彰式が開かれました。

その他、当JA管内では図画部門で以下の皆さんが入賞。山形県知事賞までの方の表彰式は、2月18日に山形市内で行われます。各表彰式の模様は、『ふれあい』3月号でお知らせします。

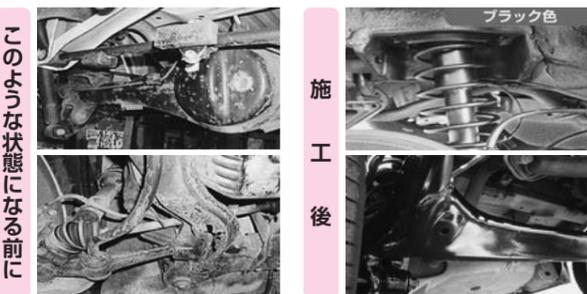
- ◆文部科学大臣賞/尾花沢市立尾花沢小学校3年 井上 花帆さん
- ◆山形県知事賞/尾花沢市立鶴子小学校5年 秋保 大地さん
- ◆優秀賞/尾花沢市立尾花沢小学校5年 富樫 太一さん
- ◆優秀賞/尾花沢市立尾花沢小学校6年 三坂 琉音さん
- ◆優秀賞/尾花沢市立尾花沢小学校5年 志村 直太郎さん

▲文部科学大臣賞を受賞した井上さんの作品「うちのごはん」

あなたの愛車は 大丈夫? ワックス系車体防サビコート剤

愛車の下廻りをサビから守ります!

なぜ必要? 冬季は高速道路や一般道に、スリップ防止のため、塩分を多く含んだ融雪剤や凍結防止剤が多量に散布されます。これを放っておくと下廻り(床下)に塩分が付着したまま気付かないうちにサビが進行し、車体の腐食によって愛車の寿命を著しく縮めます。



車輛クラス	主な車種	施工価格(税別)
軽自動車	ムーブ・ワゴンR・ライフ	¥25,000
普通車	プリウス・ヴィッツ・フィット	¥28,000
大型車	クラウン・フォーガ・レジェンド	¥33,000

※オプション ラストブラック(サビの発生及び進行を抑える下地処理) ¥5,000~

株式会社みちのくサービス

- 村山車両センター ☎55-6130
- 尾花沢車両センター ☎22-0088
- 暮点給油所 ☎56-3200

とんぼちは!わたしたち「ためるくん」です

各支店で、金融商品「ためるくん」のキャラクターができました!



尾花沢支店



楯岡支店



大石田支店



葉山支店

「通帳式定期貯金 ためるくん」とは...

- A T Mで定期貯金の預け入れができます!(初回の通帳作成のみ、窓口での手続きが必要です)
- 通年で金利を上乗せ!
- 1冊の通帳で104本まで定期貯金の契約が可能!
- 平日に支店窓口へ行く時間がない...という方も、仕事帰りにA T Mでコツコツ貯められます!

お問い合わせは

- ◆楯岡支店/0237-55-2405 ◆尾花沢支店/0237-22-0033
- ◆葉山支店/0237-56-3777 ◆大石田支店/0237-35-3132

豪雪対策本部を設置しました

1月29日、営農販売部に「豪雪対策本部」を設置しました。管内では1月10~11日頃から大雪となり、尾花沢市で11日に、村山市と大石田町で25日に、それぞれ連絡会と対策本部が設置されています。降雪量の急激な増加は、果樹の枝折れ・農業施設への被害・融雪の遅れなどをもたらすことがあります。各営農センターを中心に、関係機関と連携して被害の未然防止の呼びかけと万が一の場合の被害状況の把握などにつとめてまいります。

ANGELINA Wedding

ついに新会場 リニューアル OPEN

【3月最大規模】
リニューアル会場発表フェア

3月25日(日)
11:00~14:30

ピナエル館リニューアル記念成約特典と
アンジェリーナ自慢の
特製メニューの無料試食付き

11:00~ 受付
11:30~ チャペル模擬挙式
12:00~ 模擬パーティ
& 特製メニュー無料試食
13:30~ 会場見学 & 相談会

星の丘新館アンジェリーナ
〒994-0025
山形県天童市藤ノ町2丁目1-50

TEL 023-651-8181
HP <http://www.gh-angelina.net>

前日までご予約受付
参加料: 無料

HOTEL CASTLE WEDDING

毎週土日は

コース料理試食付 ウェディング体験フェア

おすすめメニューをフルコースで試食!
会場コーディネートもまとめて見学していただけます。

ご予約はHPもしくはお電話で

第1部10:00~13:00
第2部15:00~18:00

- コーディネート会場見学
- チャペル & 館内見学
- パーティー演出体験
- Wメニューフルコース試食会
- 相談会

ご予約・お問合せはブライダルサロンまで

ホテルキャッスル TEL.023-631-3310

〒990-0031 山形市十日町 4-2-7 <http://premierhotel-group.com/hotelcastle/>

旅行センターより お知らせ

以下の結婚式場をご利用の際は、式場で前もって「JAみちのく村山の広告を見て来た」とお伝えいただくか、事前に旅行センターへご連絡下さい。特典をご用意しております。(※) この機会にぜひご利用下さい!

(※)事前に、式場・旅行センターのどちらかへご連絡をいただけなかった場合は、特典が受けられない場合があります。あらかじめご了承ください。

詳しくは、旅行センターへ
☎0237-55-6314

【人気No.1フェア】
ウェディングメニュー試食付!
プレミアム相談会

3/11(日).25(日)

10:00~相談会 12:00~試食スタート
要予約・無料

大人気のウェディングメニュー試食付
相談会。シェフが厳選する山形の
美食を、ゲスト気分味わえます。

Palace Grandeur
Infomation

パレスグランデール TEL:023-633-3313
山形市荒橋町1丁目17-40 <https://www.palace-net.co.jp>

Metropolitan Wedding

【ルミエールサロン】
リニューアル記念ビッグフェア 4/8 (SUN)

第一: 10:00am. 第二: 12:30 pm. (予約制)

4月にルミエールサロンリニューアルデビュー!! 新会場見学 & 嬉しい試食付き

【料理で選ばれるホテル】
至福の美食会 3/11 (SUN) 25 (SUN)

第一: 10:00am. 第二: 12:30 pm. (予約制)

参加されたゲストからの口コミの高い人気の糖礼メニューを試食しよう!

完成イメージ

お問い合わせは【ウェディングサロン】まで

ホテルメトロポリタン山形 TEL.023-628-1133

〒990-0039
山形県山形市香澤町1-1-1
【JR 山形駅直結】

天童の名門・ 舞鶴荘のフライダール

新たなとっておきプラン (50名様以上限定)

- ▶チャペル・神殿挙式無料サービス
- ▶貸衣裳無料サービス(3着まで)
- ▶送迎バス無料サービス(両親家族ゲスト共)

天童の名門 舞鶴荘 天童市鎌田本町三丁目4-51
Tel.(023)653-3111